

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	令和7年度第1回入間市立図書館協議会
開 催 日 時	令和7年7月2日(水) 午後2時00分 開会 ・ 午後3時30分 閉会
開 催 場 所	入間市産業文化センター B棟2階研修室A・B
議 長 氏 名	会長 清水繁
出席委員(者)氏名	清水繁、森谷秀一、富井弘、北村陽子、松田千代、石川京子、浅地由紀子、青山衣津子、島津恵子
欠席委員(者)氏名	多田麻由美
説明者の職氏名	館長 平岡康子、主幹 松本智、副主幹 松下麗比奈、西武分館長 本田潤一
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会長あいさつ 3 協議事項 (1)第4次入間市立図書館基本計画について 4 報告事項 (1)令和6年度図書館利用状況について(利用統計、実績) (2)入間市立図書館分館指定管理者選定について 5 その他 6 閉会 (すべて公開)
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	・次第 ・入間市立図書館協議会委員名簿 ・第4次入間市立図書館基本計画の策定について(P1~P2)【資料1】 ・第3次入間市立図書館基本計画基本方針内容の成果と課題について(P3~P6)【資料2】 ・「第3次入間市立図書館基本計画」(令和4年度~令和8年度)における5年間の目標値に対する各年度の現状値(P7)【参考資料】 ・令和6年度図書館利用状況について(P8~P12)【資料3】 ・第4次入間市立図書館基本計画策定にむけて【当日配布】
事務局職員職氏名	部長 浅見泰志、次長 新屋朋徳、館長 平岡康子、主幹 松本智、副主幹 松下麗比奈、主任 佐藤敏章
会議録作成方法	要点筆記方式

## 会 議 録 (2)

### 議事の概要(経過)・決定事項

1.開会

2.会長あいさつ

3.協議事項

(1) 第4次入間市立図書館基本計画について【資料1、資料2、参考資料】

4.報告事項

(1)令和6年度図書館利用状況について(利用統計、実績)【資料3】

(2)入間市立図書館分館指定管理者選定について

5.その他

6.閉会

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
松本主幹	<p>3 協議事項            (1) 第4次入間市立図書館基本計画について            (資料 P1～P6 に基づき説明)</p>
森谷副会長	<p>本日の会議では、資料2「第3次入間市立図書館基本計画・基本方針内容の成果と課題について」の質疑でよいか。</p>
平岡館長	<p>基本方針についての個々の課題について、意見等をいただきたい。</p>
森谷副会長	<p>資料2について、修正追加するということか。</p>
平岡館長	<p>修正を含め、さらに課題があればご意見を伺いたい。            また、基本理念及び基本方針が、これからの時代のニーズに合っているか検討していただきたい。</p>
	<p>基本方針①「計画的な資料の収集と蔵書管理」について</p>
清水会長	<p>リサイクルコーナーの充実を図っていただきたい。</p>
石川委員	<p>課題(2)「郷土資料コーナーに入間市ゆかりの人物コーナーを作るなど、さらに充実させる。」とあるが、どこに設置するのか。</p>
平岡館長	<p>現状では、各館に郷土資料コーナーを設置している。</p>
	<p>基本方針②「学びの拠点となる図書館サービスの提供と充実」について</p>
松田委員	<p>レファレンスサービスはどれくらい利用されているのか。また、利用者はどのように利用するのか。</p>
平岡館長	<p>現状においては、本の題名等をあげて尋ねるクイックレファレンスが一番多い。テーマで調べている方への対応では、関連する本を案内している。なお、市に所蔵がない場合には、県内図書館からの借受や国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにより対応している。カウンターで問合せの対応をしている。</p>
松田委員	<p>利用者が利用しやすいように、カウンターに表示してもらいたい。</p>
平岡館長	<p>レファレンスの案内表示を改善していく。</p>
西武分館本 田分館長	<p>西武分館では、会議室受付コーナーとあわせてレファレンス（相談窓口）として相談を受けている。</p>

発 言 者	発 言 内 容
松田委員	レファレンスサービスを利用している利用者の特徴、年齢等はあるか。子どもが気軽に聞けるのか。
西武分館本 田分館長	季節にもよるが、7～8月は小学生や小さい子を連れた保護者が、夏休みの宿題につながるような図書の相談が多い。日常では、テレビ等で紹介、話題となっている内容の図書の相談が多い。
石川委員	図書を探していた時に、相談する前にカウンター職員が対応してくれた。
平岡館長	レファレンス能力の向上をさせるとともに、利用者に親切丁寧に接するよう指示しており、利用者の期待に応えられるように努めている。
清水会長	年齢的にネット検索が得意ではない方もいる。中・高校生の理想とする図書館について新聞の記事では、書籍について聞きやすいことであった。レファレンス能力のさらなる向上に努めていただきたい。図書館以外の公共施設で予約本の受取の検討や、利用が少ない年代のニーズに合った資料の充実を図ってはどうか。
森谷副会長	Felica、LINE 公式アカウントについて、概要を確認したい。また、貸出数の増加等の効果に繋がっているのか。
平岡館長	LINE 公式アカウントに友だち登録をすると、スマートフォンで貸出や利用状況が確認できる。また、スマートフォンの画面に、利用者券のバーコードを表示させて、貸出をすることができる。このことにより、貸出数の増加については、数字に成果は現れていないが、今後も、LINE 公式アカウントの利用について周知していく。Felica とは、交通系や電子マネー系（suica、nanaco 等）と利用者カードを連携し、suica 等で貸出できるものである。
森谷副会長	導入による成果を確認したい。
平岡館長	次回、報告する。
森谷副会長	図書館の利用者も、電子図書館サービスを知らない。周知と内容の充実が必要である。
平岡館長	電子図書のメリットとして、来館不要で WEB 環境だけで読書ができることから導入した。デメリットとして、価格が紙の書籍よりも、約3倍であること、ライセンスに有期期限（2年）・貸出回数（52回）の制限があることが挙げられる。また、図書館での貸出は、図書館向け電子図書に限られている。今後、どのような分野の電子図書を充実させるのが効果的なのか、電子図書の貸出が増加するのか、検討していく。

発 言 者	発 言 内 容
清水会長	<p>電子図書館については、第4次計画においても重要な柱となると考える。対応をお願いする。</p> <p>基本方針③「誰もが利用しやすい図書館サービスの提供と充実」について</p>
松田委員	<p>図書館に来館したことがない人を、いかに来館させるか、どのように考えているか。</p>
平岡館長	<p>ホームページでの情報発信や市内高等学校の司書教諭との情報交換を実施している。広く市民への周知については現在も検討している。</p>
松田委員	<p>不特定多数へのアプローチ、広報いるまで図書館特集はできないか。もっとアピールしてもらいたい。</p>
北村委員	<p>レファレンスサービスについて、ChatGTP 等を下調べ用として活用してはどうか。興味がなければ市報やホームページを見ない。視点を変えて、中学・高校生の行くようなお店（美容院とか）にチラシを置くと、想定していない人がチラシを見るのではないか。</p> <p>図書館を知ってもらうために、中高生に小学生等への読み聞かせのボランティアをしてもらってはどうか。</p> <p>基本方針④「図書館の環境整備と効率的な運営」について</p>
森谷副会長	<p>図書館の夜間利用（開館）について、費用対効果、開館時間等を検討し、次期計画に反映させるかどうか協議をしてもらいたい。</p>
清水会長	<p>土・日曜日の開館時間の延長についても、費用対効果も含めて合わせて検討してもらいたい。</p>
松本主幹	<p>当日配布資料「第4次入間市立図書館基本計画策定にむけて」について説明、依頼</p>
松下副主幹	<p>4 報告事項  (1) 令和6年度図書館利用状況について（利用統計、実績）  (資料 P8～P12 に基づき説明)</p>
松本主幹	<p>(2) 入間市立図書館分館指定管理者選定について  指定管理者候補選定委員会の進捗状況について説明（資料なし）</p>

